

空(時代と世界)をみて、地(右京)をふみしめて！ 社会保障制度の拡充と活用を！

右京社保協事務局通信

2024. 9. 24

京都市右京区西院上花田町 36-3 右京民主商工会内 Tel 075-312-2257 Fax 312-2439

◇「全世代型社会保障制度」などもってのほか！今の賃金・年金では暮らしていけない！
9月に入り相談会のビラを残しておいたと、生活保護に関わる電話相談が2件も、
社会保障制度の拡充を求める運動と、身近な相談・支援活動に、総力をあげよう！

・10月に見直される最低賃金(時給) 京都府は50円の引き上げで1058円

これより低い賃金では働かせてはならないと定める最低賃金。10月からの地域額は最高額が東京都の1163円、最低額が秋田県951円、京都府は1058円となりました(引き上げ額の全国加重平均は51円、京都府は50円)。特徴は徳島県の84円引き上げなど27県が中央審議会

の出した目安額を上回ったことです。

最低生計費調査を監修している中澤静岡短期准教授は「歴史的な引き上げ」としながらも、「人間らしいくらしができる最低生計費は物価上昇で1700円にアップしている」と指摘しています。

・65歳以上の高齢者補推計人口 前年比2万人増の3625万人・人口比29.3%で過去最多 そのうち就業者数は914万人と20年連続増で過去最多(非正規雇用者は417万人)

総務省は「敬老の日」に合わせ、高齢者の推計人口を発表しました。2040年には人口比では34.8%になると推計。『現在仕事をしている主

な理由』の第一位は「収入がほしい」からで41.6%。背景には不十分な年金制度と実質的引き下げ。9月22日、世代を越えての怒りの年金一揆も

◇「北陸新幹線延伸計画」、「京北病院の在り方検討」などの右京のまちづくりにとって重要な案件が、区民の知らないところで急展開中

右京社保協として、分野別共闘組織や各団体の運動と連携し取り組みを強めます

・「北陸新幹線延伸計画」については、ルート案も出されボーリング調査が進行してます。右京でも「考える右京の会」が結成され、学習会もおこない、現在は「住民説明会開催の要望書」の署名運動を進めています。会への加入、協力の要請が各団体にも届きます。論議と積極的な対応をお願いします。

・「京北病院の在り方検討」では、京都市主催の「第1回京北病院が果たす機能の在り方検討会」が7月19日に開催され京北地域の人口動態・医療需要等の調査分析など報告がされ、「病床機能についての意見聴衆」も行なわれています。京都社保協と連携し今後の対応を検討していきます。

◇右京社保協第20回総会に向けて

10月度幹事会に開催要綱を提案します。日程、学習等要望を事前にお聴かせください

規約に基づく定期総会を開催します。開催日時は12月7日(土)午後を第一候補に検討しています。10月度幹事会で企画(学習講演)と合わせて協議します。各団体の日程をお聴かせください。

◇幹事会前の定例街頭宣伝 とき:10月8日(火)17時30分~18時 ところ:阪急西院

元気ある行動として成功させよう！

10月度幹事会 とき:10月8日(火)18:30~ ところ:右京民商

議題 ①学習と交流 ②右京区との懇談会のまとめ ③秋の運動 ④第20回総会開催要綱